



2017年3月期
決算説明会

STOCK CODE:7177

代表執行役社長 鬼頭 弘泰
常務執行役 財務・IR担当 山本 樹

2017年4月27日

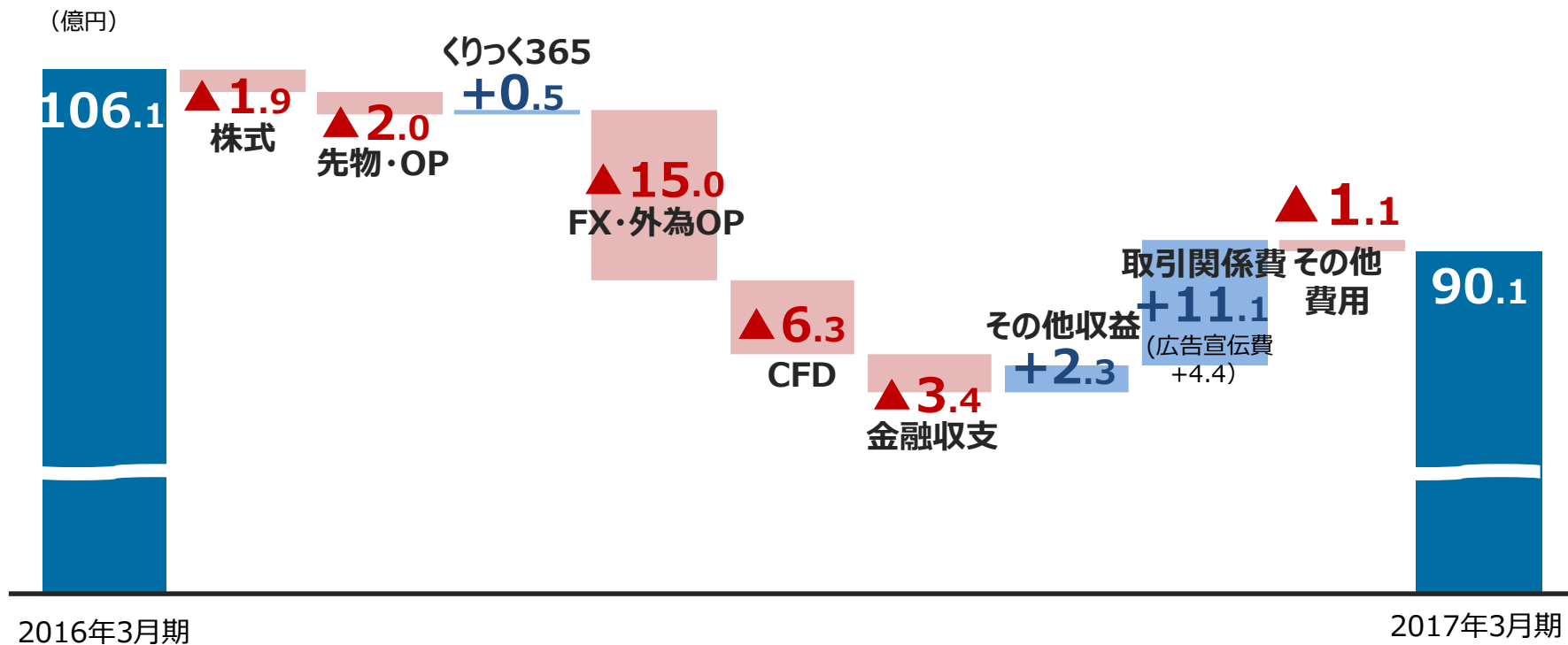
決算サマリー

店頭FX収益等の減少により減収減益

(億円)	2016年3月期 (4-3月)	2017年3月期 (4-3月)	前期比	
			増減額	増減率
営業収益	290.1	261.9	▲28.2	▲ 9.7%
純営業収益	274.2	248.2	▲25.9	▲ 9.5%
営業利益	106.1	90.1	▲15.9	▲15.0%
経常利益	105.7	89.2	▲16.4	▲15.5%
最終利益	64.5	61.5	▲ 2.9	▲ 4.6%

営業利益増減要因 | 2017年3月期 (2016年4月-2017年3月)

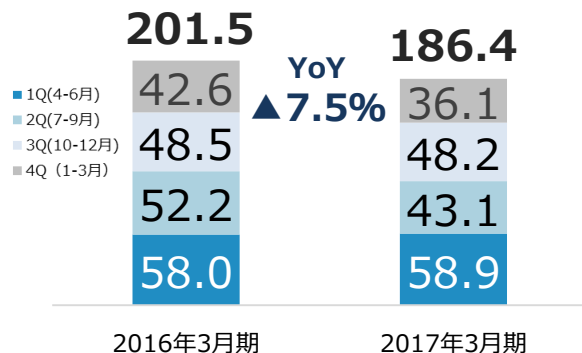
FX収益、CFD収益、金融収支の減少等により減収減益



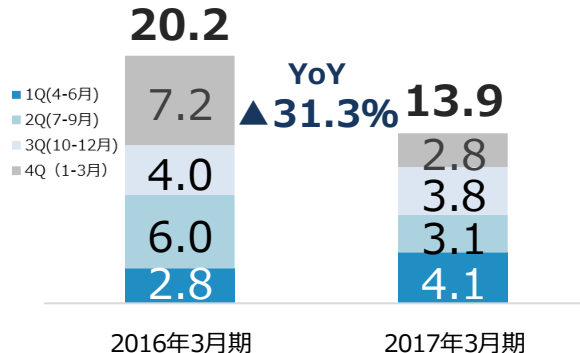
営業収益内訳（商品別） | 2017年3月期（2016年4月-2017年3月）

(億円)

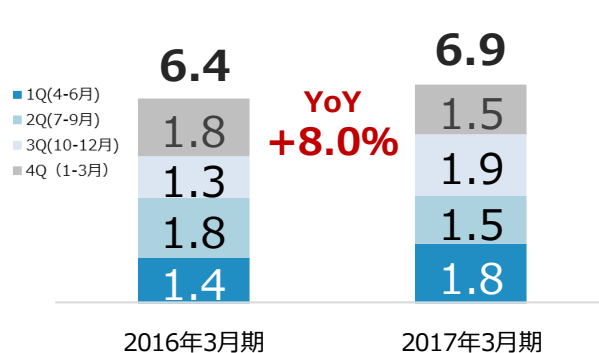
通貨関連店頭デリバティブ取引



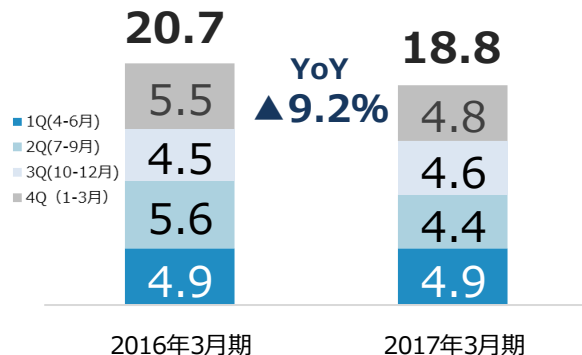
CFD



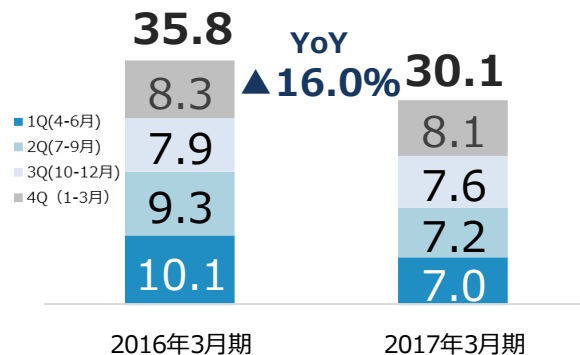
くりっく365（取引所FX）



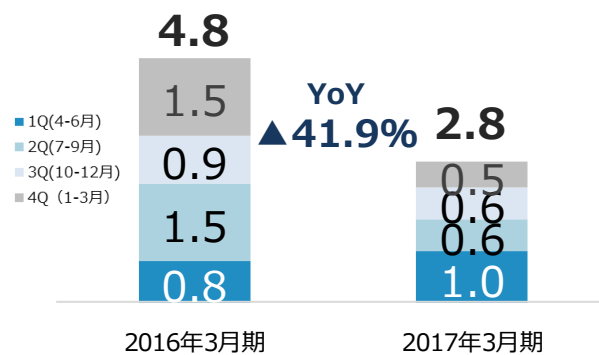
株式（現物・信用）



金融収益



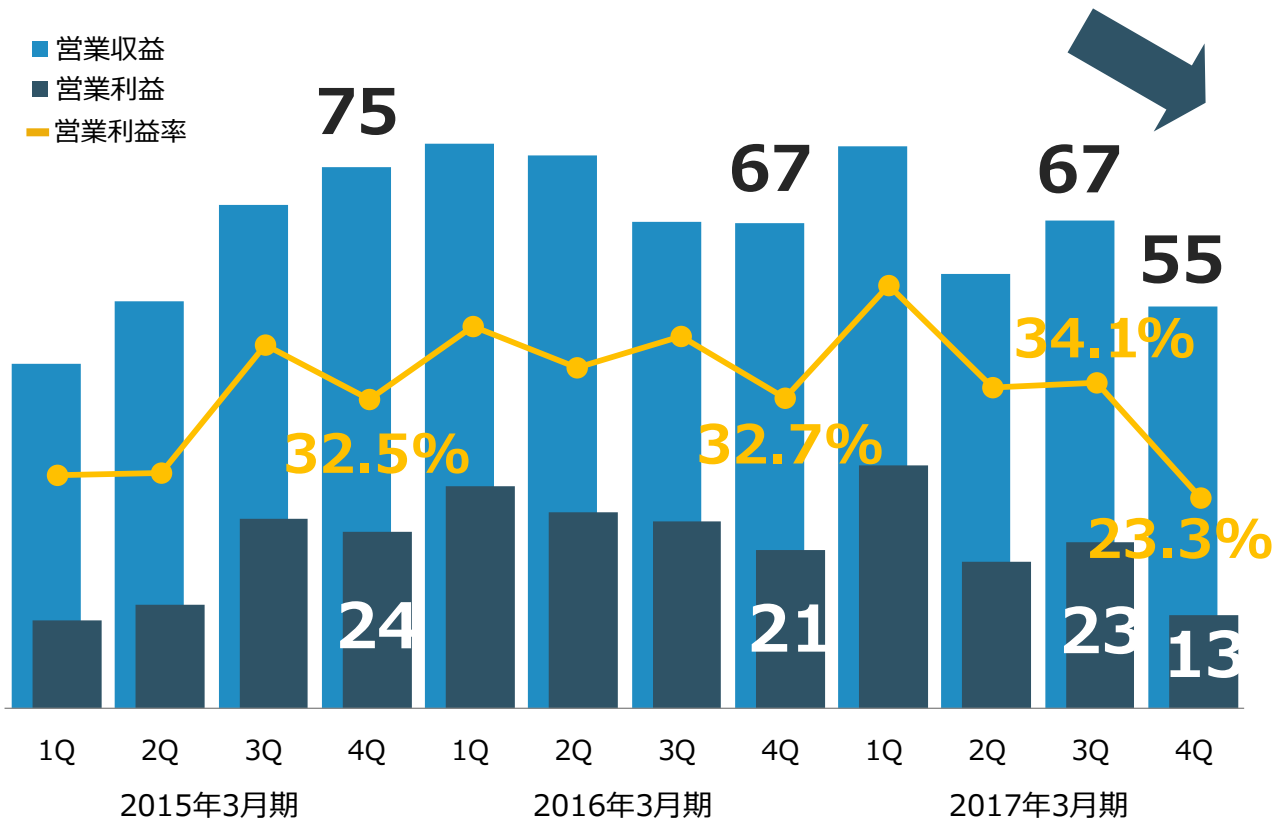
先物・オプション



四半期業績推移 | 営業収益・営業利益

(億円)

- 営業収益
- 営業利益
- 営業利益率

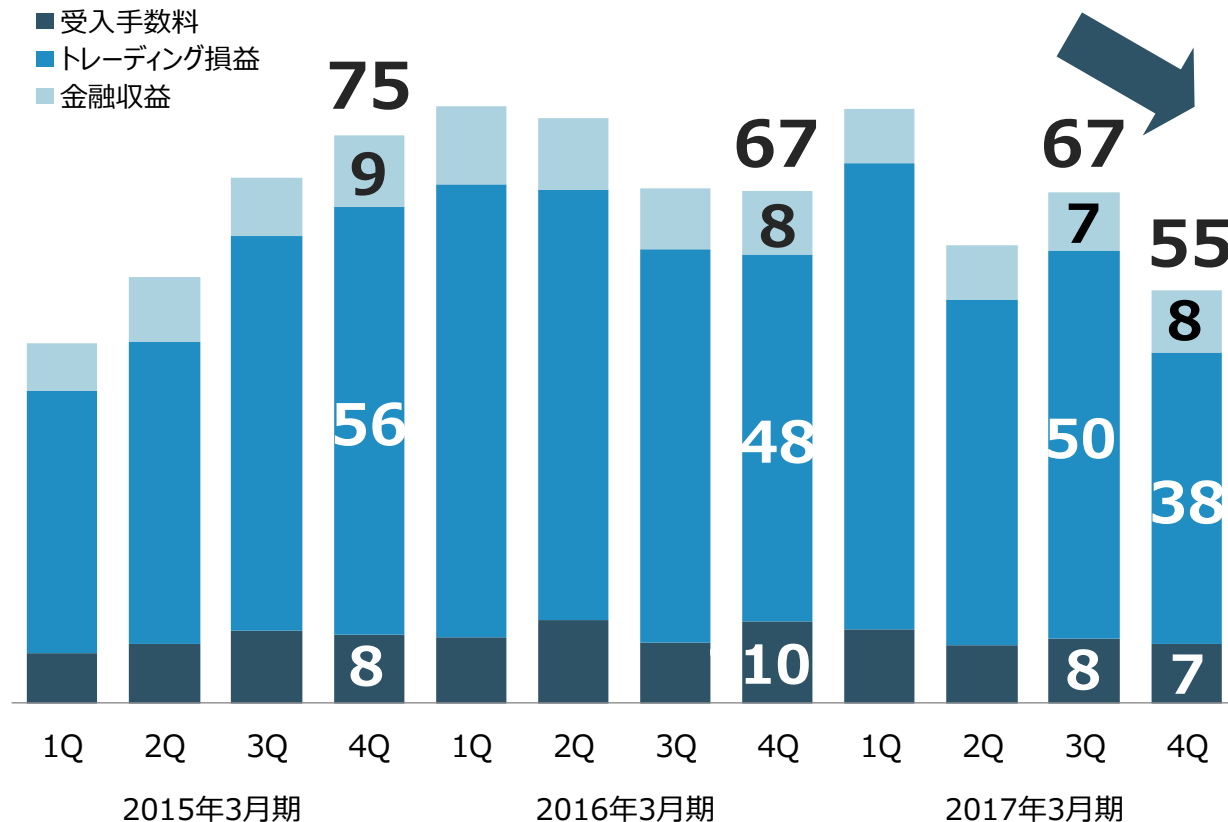


4Q (1-3月)
収益減少し、
営業利益は
YoY▲40.8%
QoQ▲43.6%

四半期業績推移 | 営業収益の内訳

(億円)

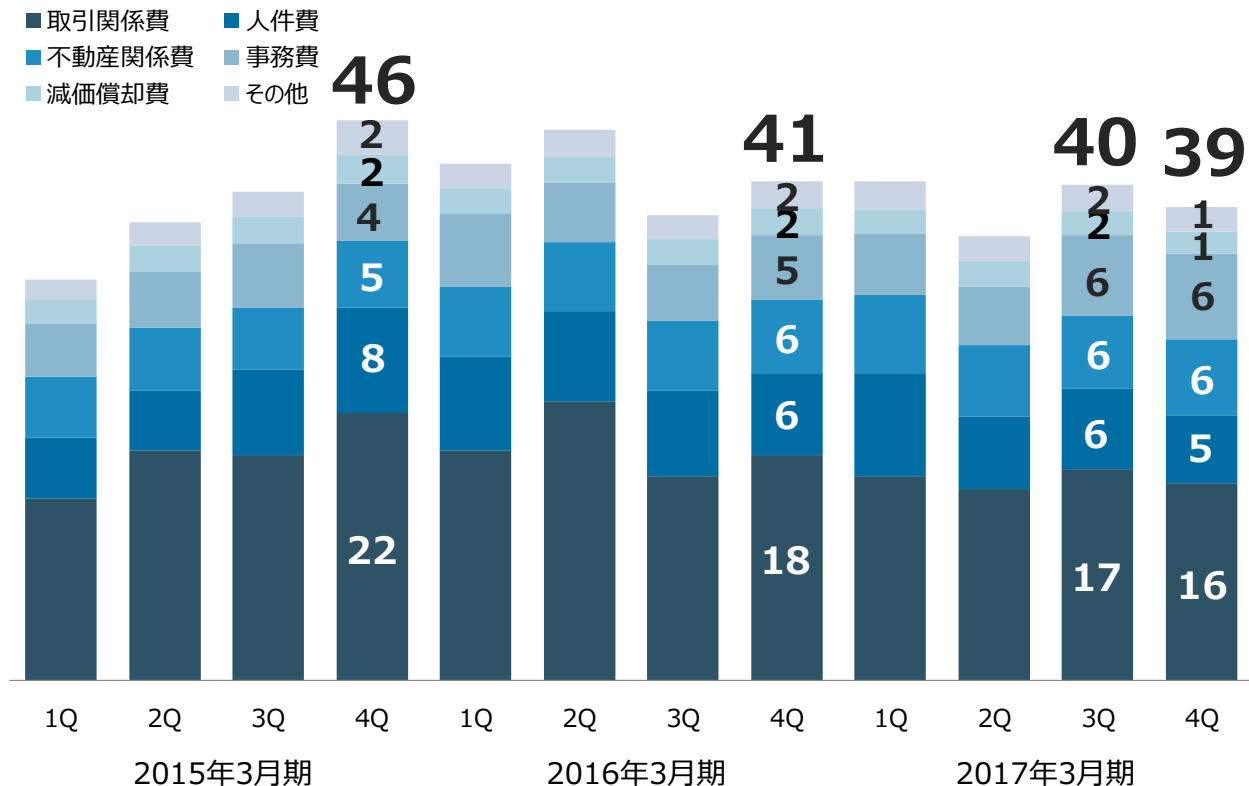
- 受入手数料
- トレーディング損益
- 金融収益



4Q(1-3月)
トレーディング損益
YoY▲20.6%
QoQ▲24.9%
ドル円比率の上昇&
収益率の低下により
FX収益減少

販管費の四半期推移

(億円)



4Q(1-3月)販管費 YoY▲5.4%

YoY▲2.2億円
 (支払手数料▲2.0億円
 業績連動の人件費▲2.1億円
 事務委託費+1.7億円)

QoQ▲4.5%

QoQ▲1.8億円
 (広告宣伝費▲0.9億円
 業績連動の人件費▲1.2億円
 事務委託費+0.3億円)

販管費の今後の動向

40億円前後の水準で
 推移する見込み
 (広告は業績を見ながら
 機動的に実施)

目標

連結配当性向

50% (年4回配当)

1株当たり 配当金	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
2017年 3月期	9.70円	6.15円	6.68円	3.64円	26.17円
2016年 3月期	6.38円	5.60円	5.34円	5.00円	22.32円

※2017年3月期第4四半期末配当は、現時点の予想であり、2017年5月開催予定の取締役会にて正式に決議予定です。

中長期目標と概況

方針

強いものをより強くする

国内
事業

- 国内店頭FX取引高シェア & 収益拡大
- CFDを新たな収益の柱に
- 株式売買代金第3位の達成

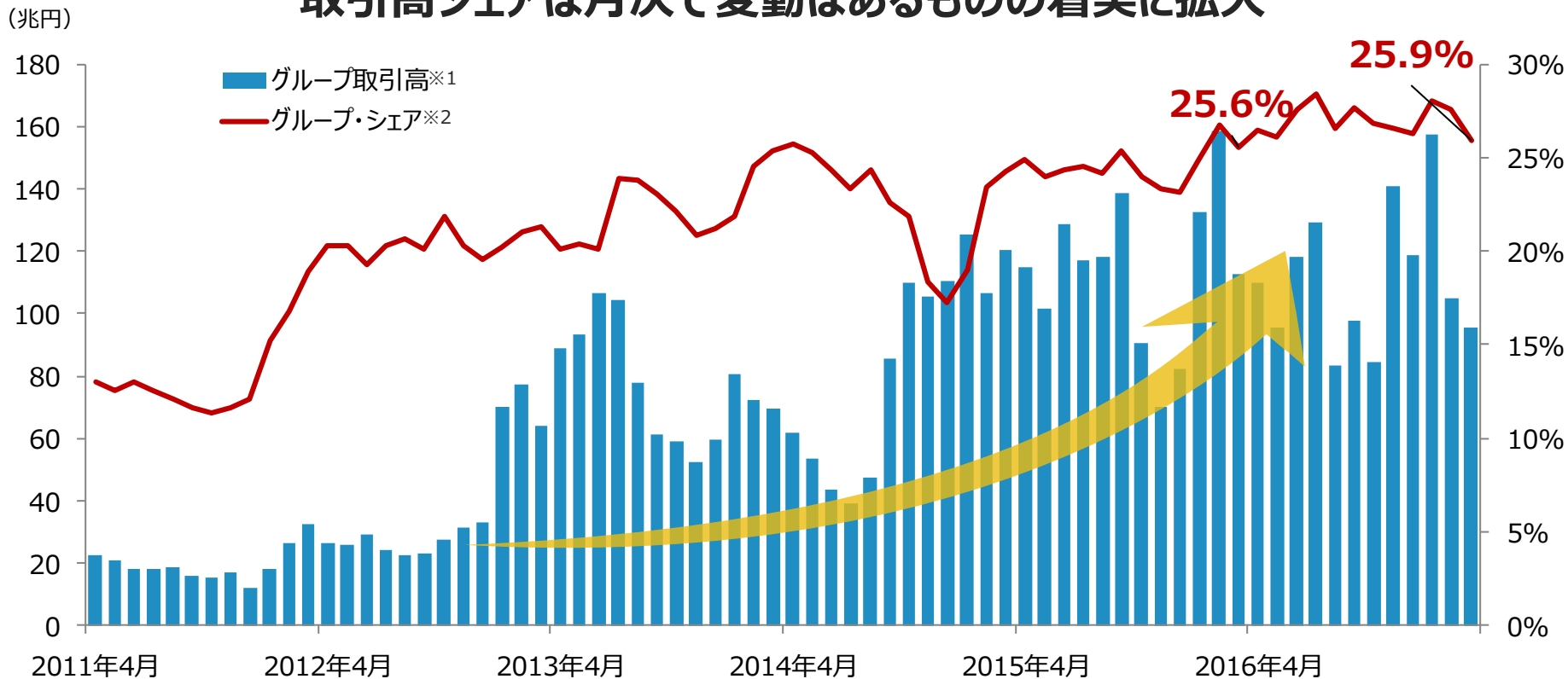
海外
事業

- 黒字定着し攻めの体制

新規
事業

- 新たな金融商品・事業の展開

取引高シェアは月次で変動はあるものの着実に拡大

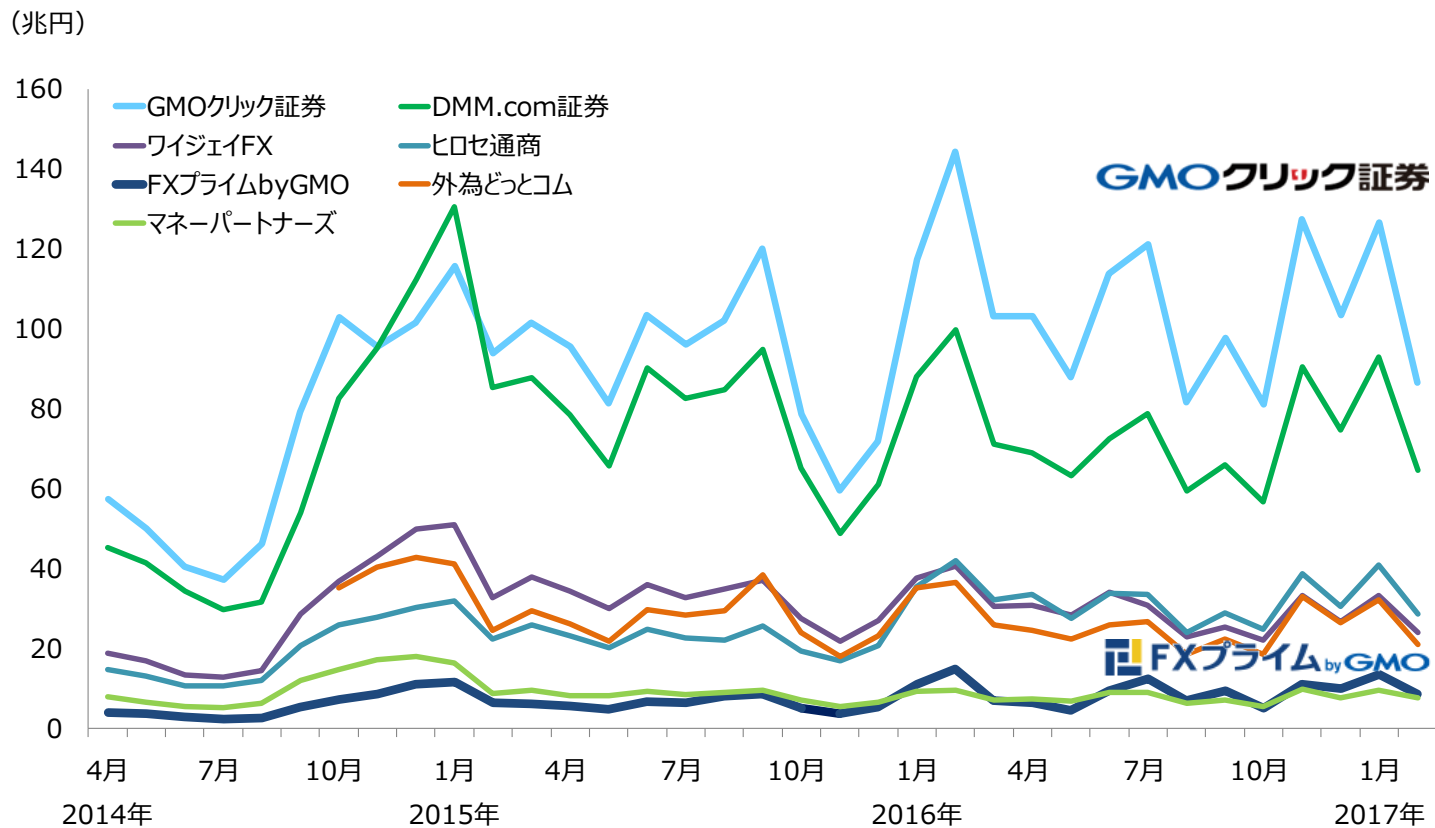


出所：当社データ及び金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」より当社作成

※1 2015年2月以前の店頭FX取引高はGMOクリック証券単体数値。2015年3月以降は、GMOクリック証券、FXプライムbyGMOの取引高合算数値

※2 グループ・シェアは、金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」を市場全体として算出

店頭FX | 取引高比較

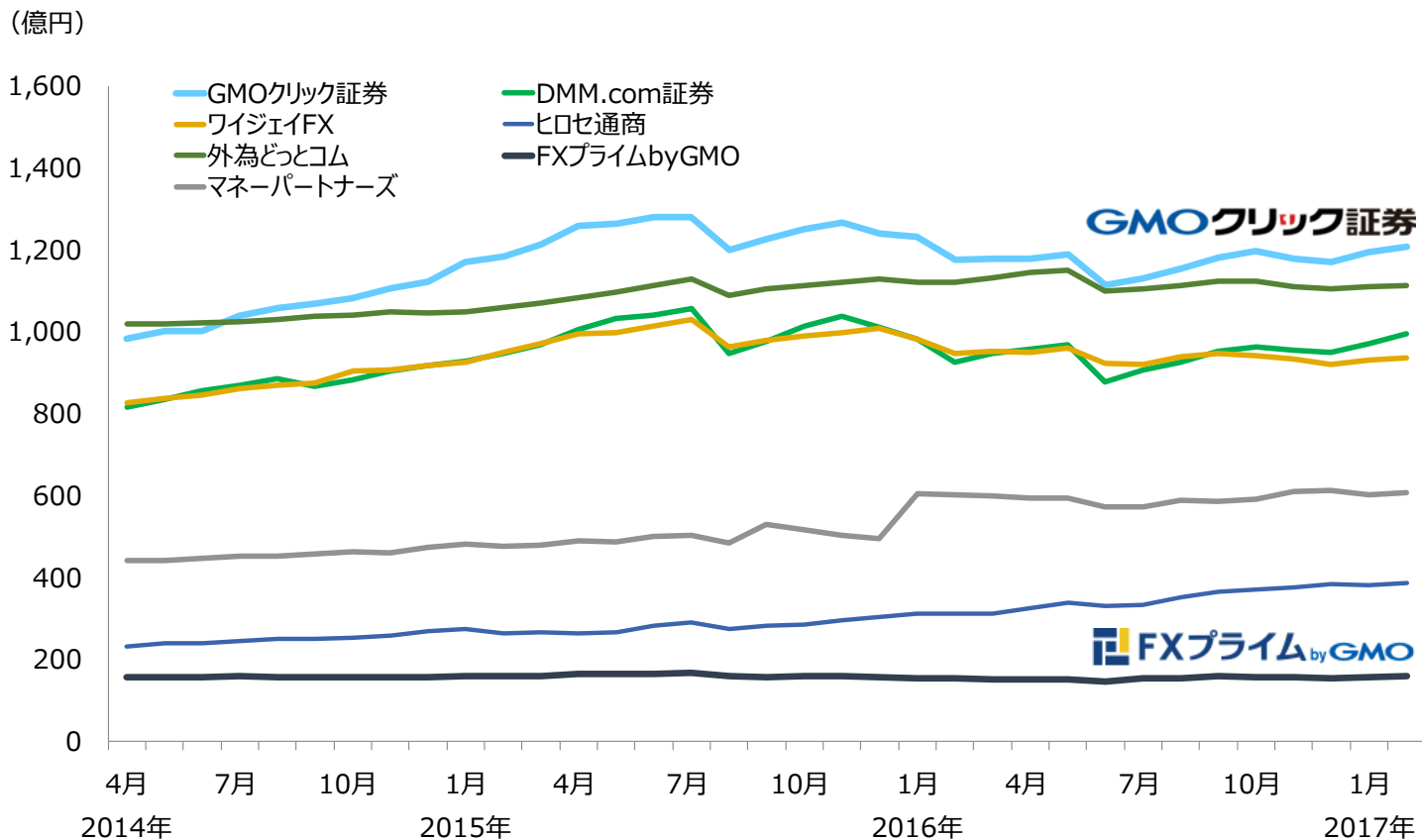


**FX取引高
第1位**

2017年3月の
FX取引高は減少

出所：矢野経済研究所月次調査有力FX企業月間データランキング（2014年4月～2017年2月）より当社作成
※百万通貨は1億円として換算

店頭FX | 預り証拠金残高比較

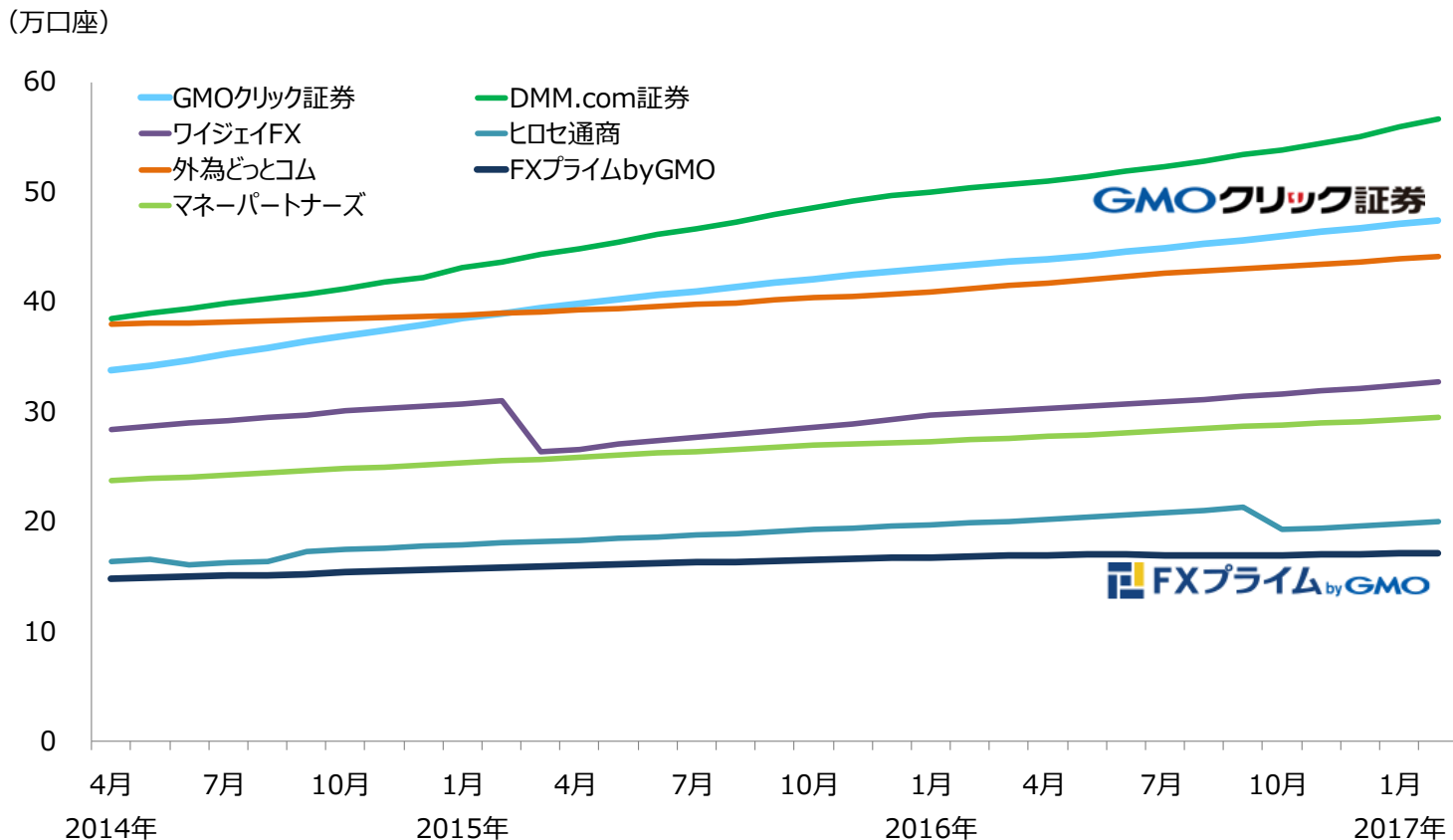


預り証拠金
残高
第1位

2017年3月の
預り証拠金残高は増加

出所：矢野経済研究所月次調査有力FX企業月間データランキング（2014年4月～2017年2月）より当社作成

店頭FX | 口座数比較

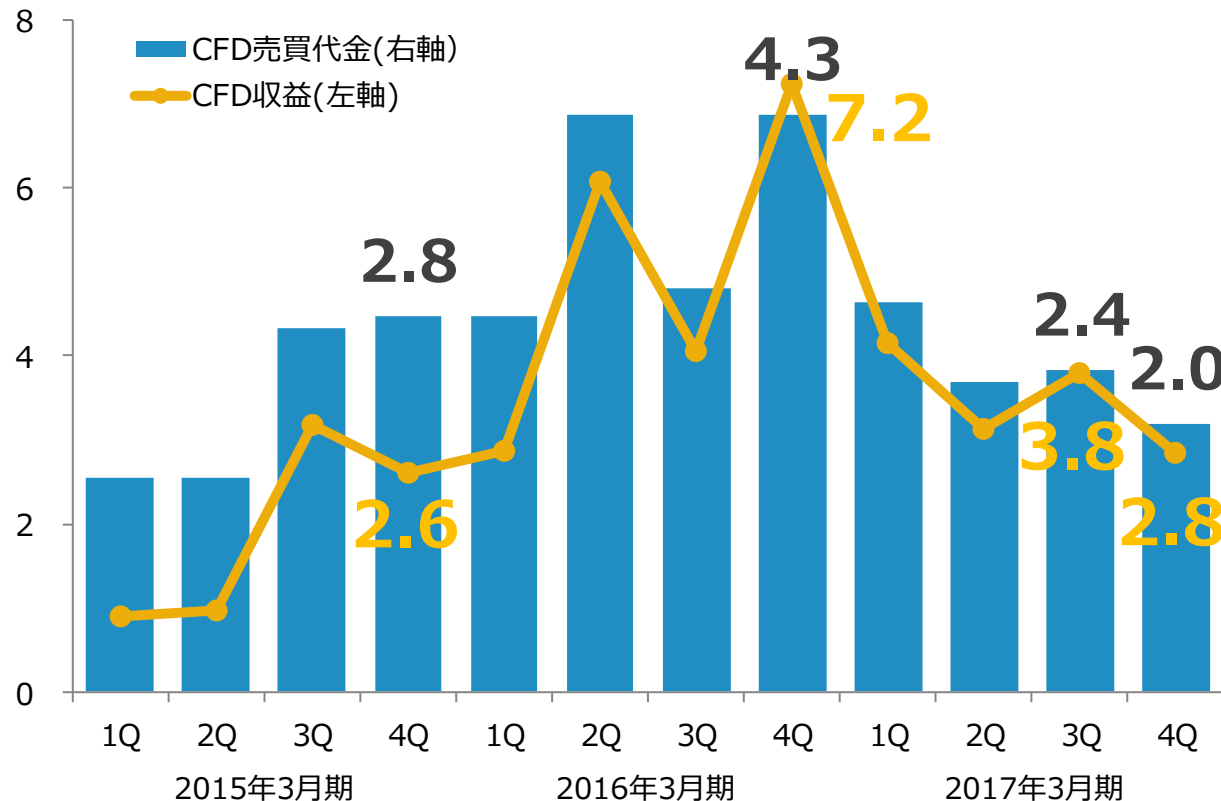


口座数
64.9万
口座

2017年3月末
グループ合計口座数

出所：矢野経済研究所月次調査有力FX企業月間データランキング（2014年4月～2017年2月）より当社作成

(億円)



(兆円)

原油や日本225等 売買代金が減少 収益も減少

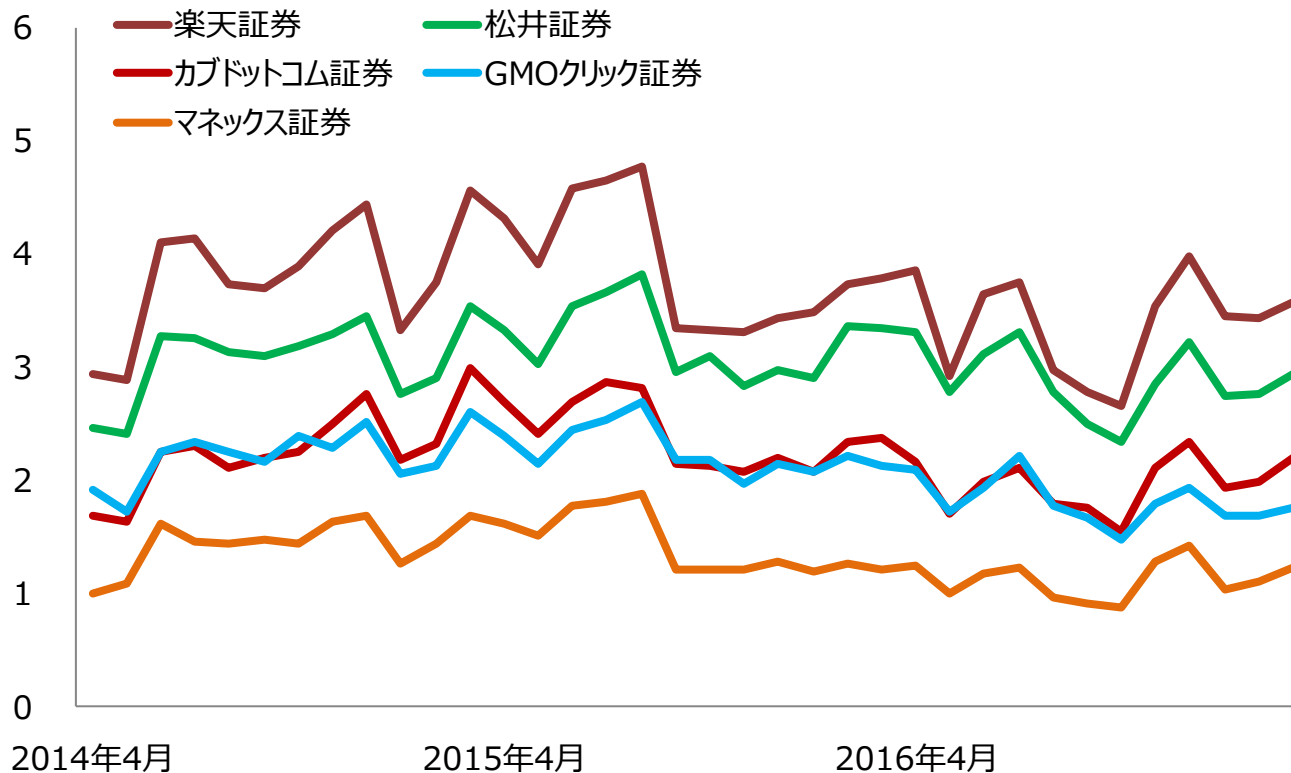
主な取り組み状況

2017年3月期は銘柄追加や
キャンペーンを実施。
更なるユーザビリティの
向上を目的に、来期、
新しいツールを投入予定

※売買代金はGMOクリック証券の数値を参考として記載

株式 | 主要ネット証券株式売買代金比較

(兆円)

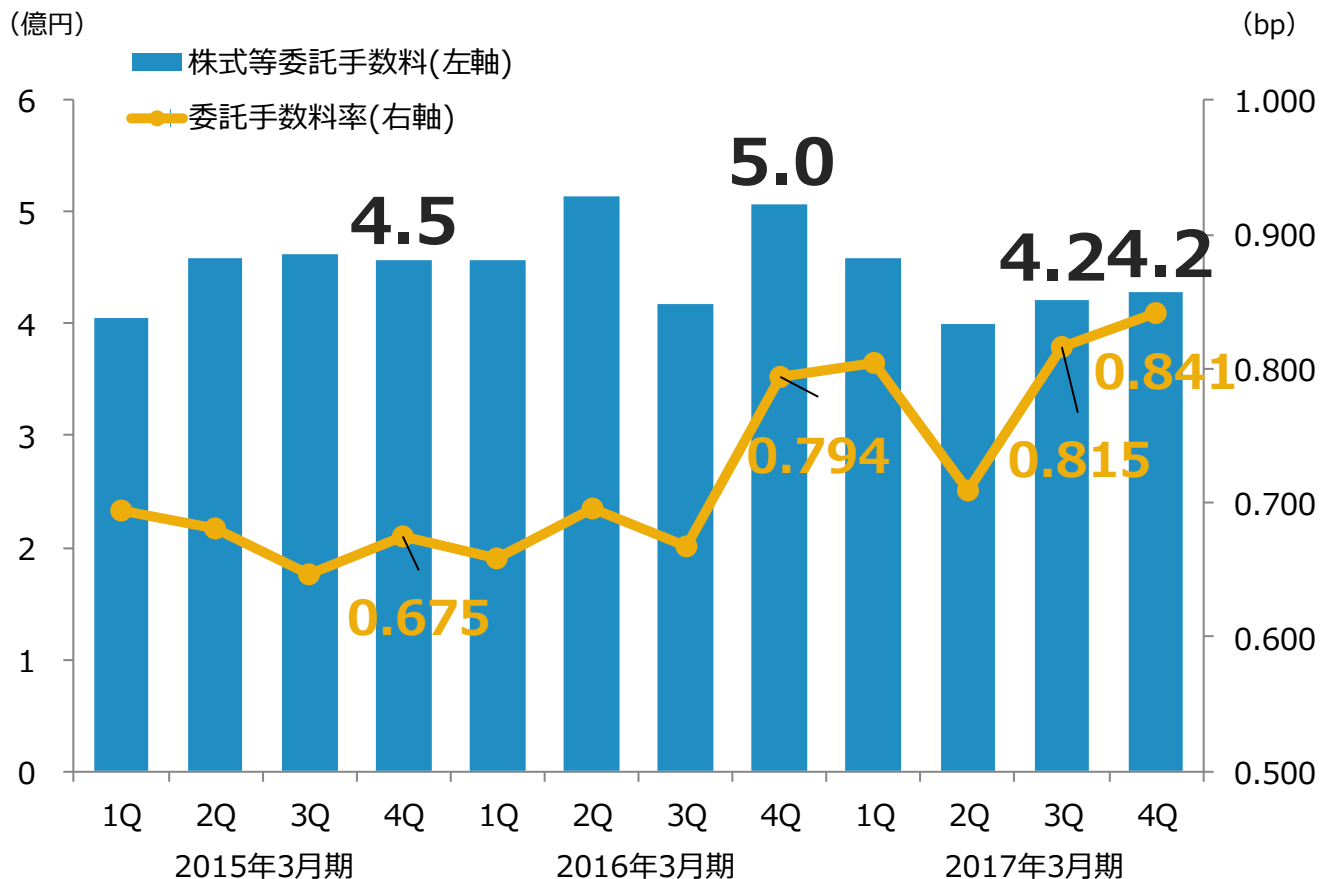


株式売買代金
4~5位で推移

GMOクリック証券

出所：各社公表資料より当社作成
※SBI証券は2016年6月以降の数値非開示のため、グラフからは除外

株式 | 委託手数料・委託手数料率の推移



4Q(1-3月)
株式等委託手数料
YoY▲15.5%
QoQ+1.7%

英国・香港は、当社単体の個別決算で海外子会社株式の減損実施
昨年11月にタイ王国で設立した子会社は、当局の承認を得て社名変更し、
2017年秋の証券事業の開始に向けて着実に準備を進める

当社グループのタイ王国における事業展開

GMO-Z.com

Securities TH Ltd.

優秀なエンジニア・人材を集めて
開発推進中

今秋、ネット証券事業
開始予定

※タイ王国における事業の開始は、タイ王国における証券業ライセンスの取得が前提

GMOインターネットグループのグローバルブランド

Z.com

アジア圏でサッカーマーケティングを展開



日本代表
香川真司選手



タイ代表
チャナティブ・ソングラシン選手



ミャンマー代表
チョー・コー・コー選手



ベトナム代表
グエン コン フオン選手

FX

- ビッグデータ解析基盤構築し、より高度な分析で収益率向上
- 取引ツールのユーザビリティ向上を図り、顧客取引活性化
- 機会があればM&Aも視野



CFD

- 取扱銘柄追加や新取引ツールの投入、既存の取引ツールのユーザビリティ向上等により、収益拡大を図る



今期

- 新商品・サービスの拡充に注力し、サービスの使いやすさを強化



来期以降

- あおぞら銀行グループとGMOインターネットグループの新ネット銀行との銀証連携で、使いやすさ強化し顧客基盤拡大を図る



2018年3月までに
開業予定

GMOインターネットグループにおいて
仮想通貨の交換および取引事業を担う
GMO Wallet(現GMO-Z.comコイン)へ35%出資



今春、
本格サービスイン予定

Z.com コイン by **GMO**

決算期（事業年度の末日）の変更

経営及び事業運営の効率化、海外事業推進を目的に
決算期の変更を決定

現在

毎年3月31日



変更後

毎年12月31日

※2017年6月下旬に開催予定の第6期定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認されることが条件
※決算期変更の経過期間となる第7期は2017年4月1日～2017年12月31日までの9か月決算となる予定

Appendix

営業収益（商品別）の四半期推移

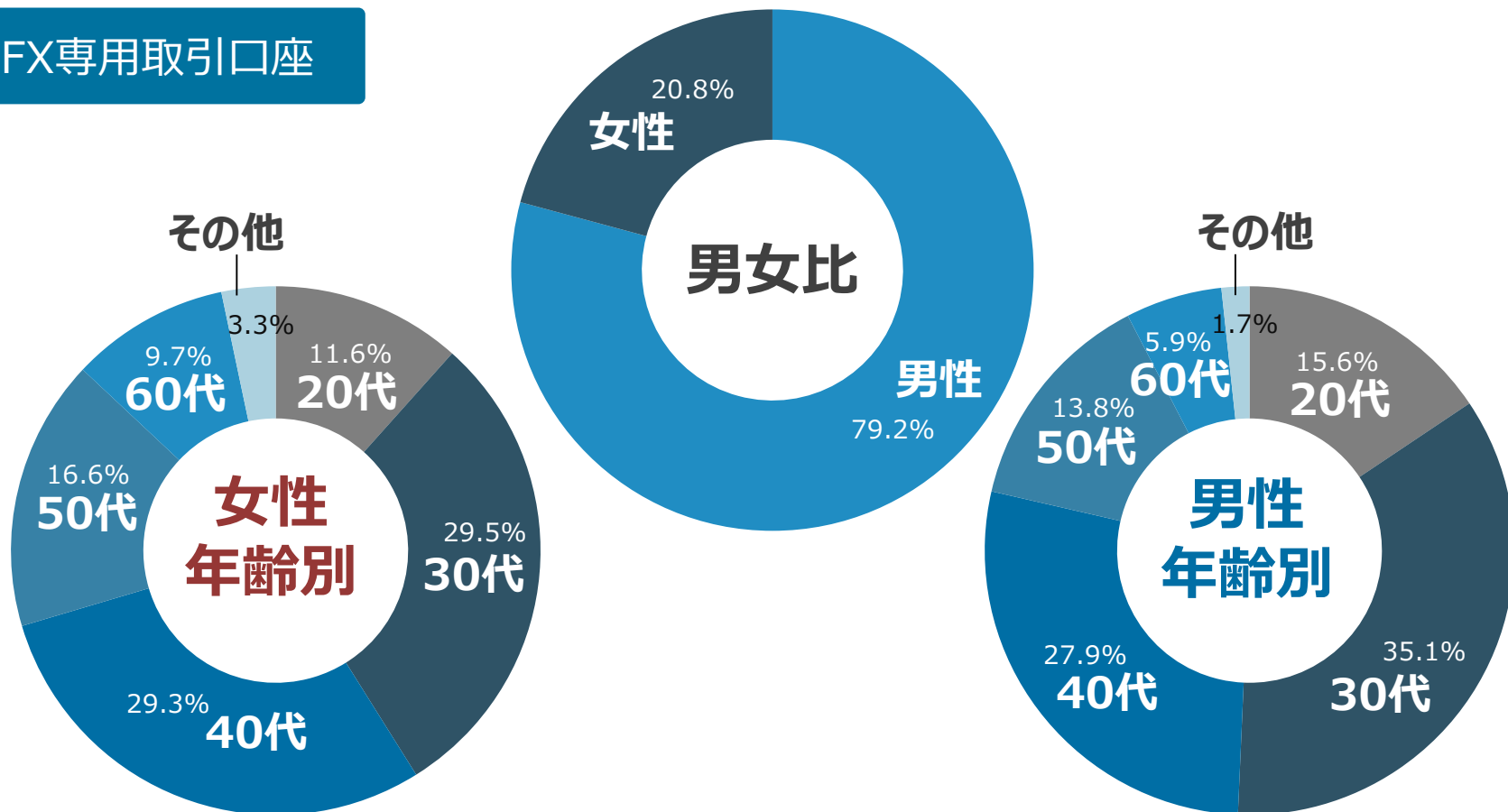
(単位：百万円)	2016年3月期					2017年3月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
株式・ETF等（現物・信用）	497	568	459	554	2,079	496	445	465	480	1,887
（株式・ETF等委託手数料）	457	514	418	507	1,898	459	399	422	429	1,710
先物・オプション	80	153	97	154	485	101	63	61	55	281
くりっく365	145	180	133	185	645	183	159	198	155	696
通貨関連店頭デリバティブ	5,802	5,229	4,856	4,262	20,151	5,893	4,310	4,824	3,615	18,643
CFD	287	608	407	725	2,028	415	313	380	284	1,393
金融収益	1,010	939	795	836	3,582	706	724	765	814	3,011
その他	15	0	12	15	43	11	19	75	173	281
営業収益	7,838	7,681	6,762	6,734	29,017	7,808	6,036	6,771	5,580	26,196

販管費の四半期推移

(単位: 百万円)	2016年3月期					2017年3月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
取引関係費	1,903	2,314	1,693	1,862	7,773	1,688	1,586	1,753	1,631	6,659
（内、広告宣伝費）	929	1,136	833	856	3,756	784	792	917	819	3,312
人件費	778	739	700	679	2,897	859	600	660	561	2,681
不動産関係費	581	571	582	613	2,349	642	584	606	632	2,466
事務費	594	492	468	525	2,080	502	486	663	698	2,350
減価償却費	213	211	213	226	865	204	217	207	192	822
租税公課	153	157	153	145	609	169	162	174	167	673
貸倒引当金繰入額	5	28	9	29	72	▲10	▲0	▲8	▲1	▲21
その他	41	44	26	52	164	70	39	42	29	181
販売費及び一般管理費	4,272	4,559	3,847	4,134	16,813	4,127	3,676	4,098	3,912	15,814

GMOクリック証券顧客属性

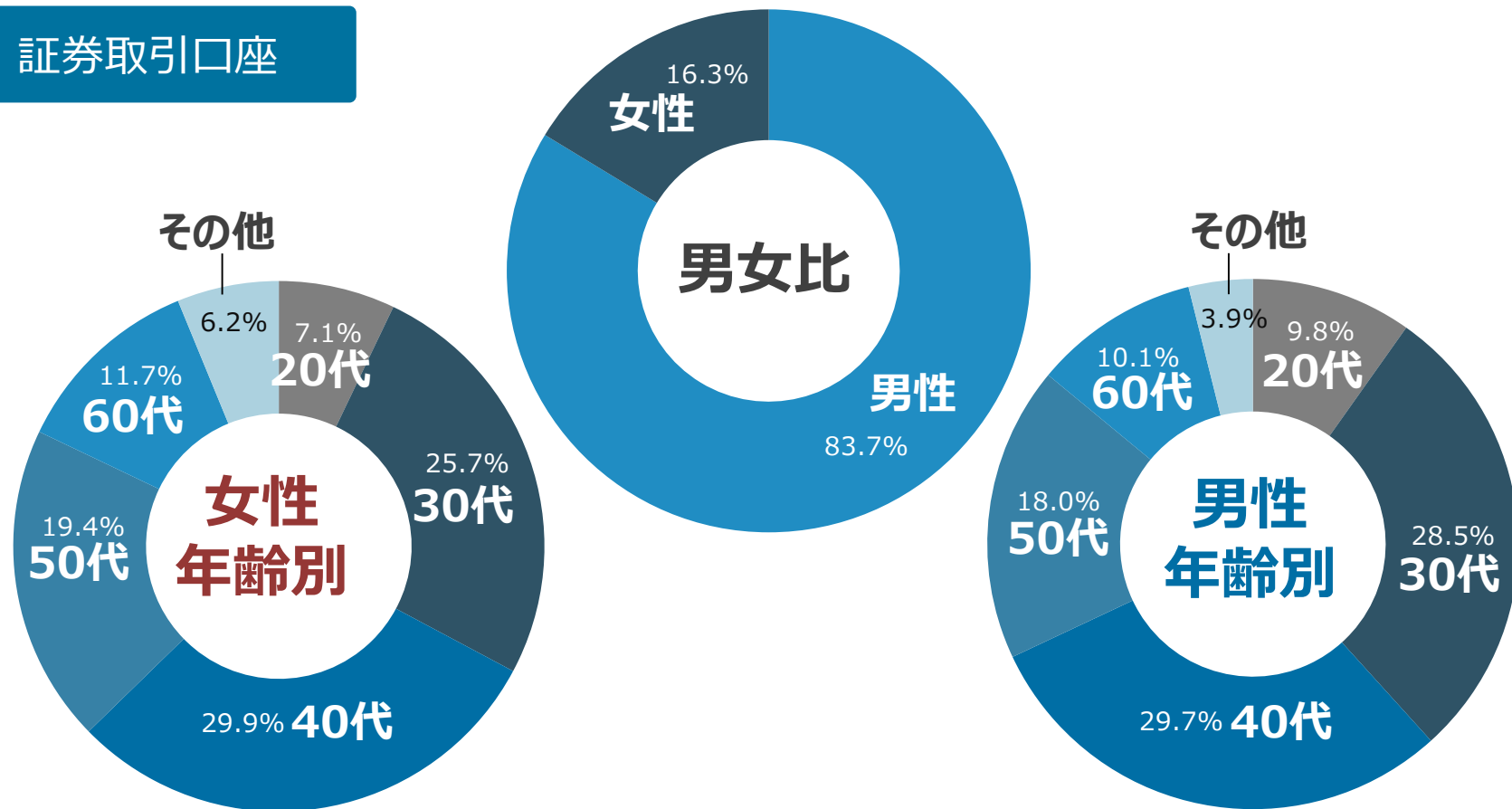
FX専用取引口座



※2017年3月末日現在の顧客データ

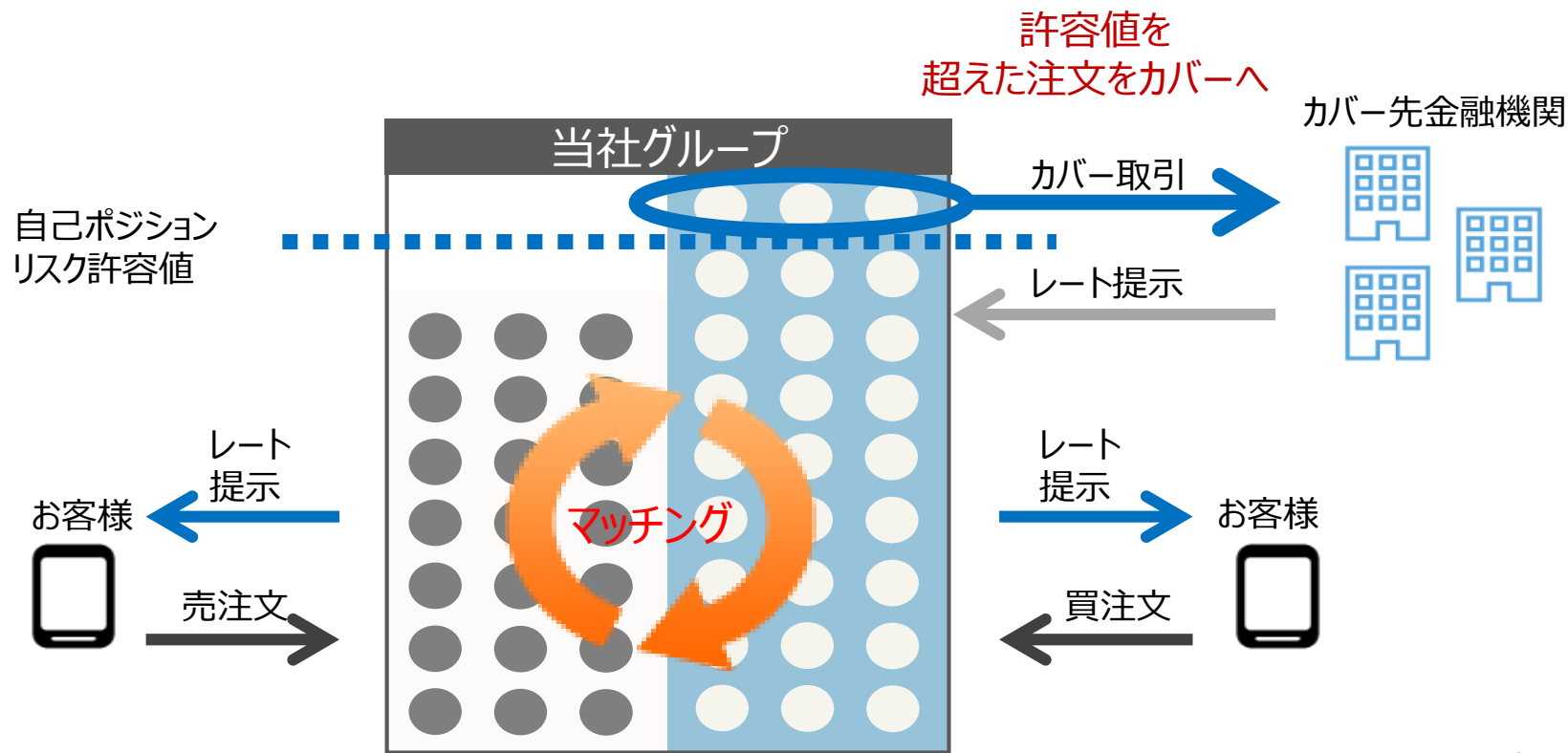
GMOクリック証券顧客属性

証券取引口座



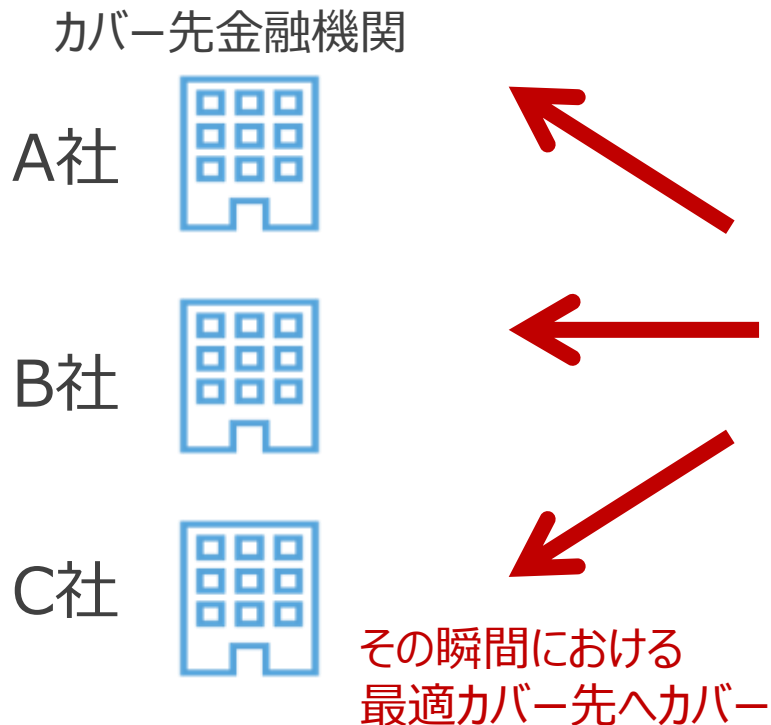
※2017年3月末日現在の顧客データ

効率的なマッチングと徹底したリスク管理を追求



(上記は概念図)

細かなチューニングによりカバー取引を最適化

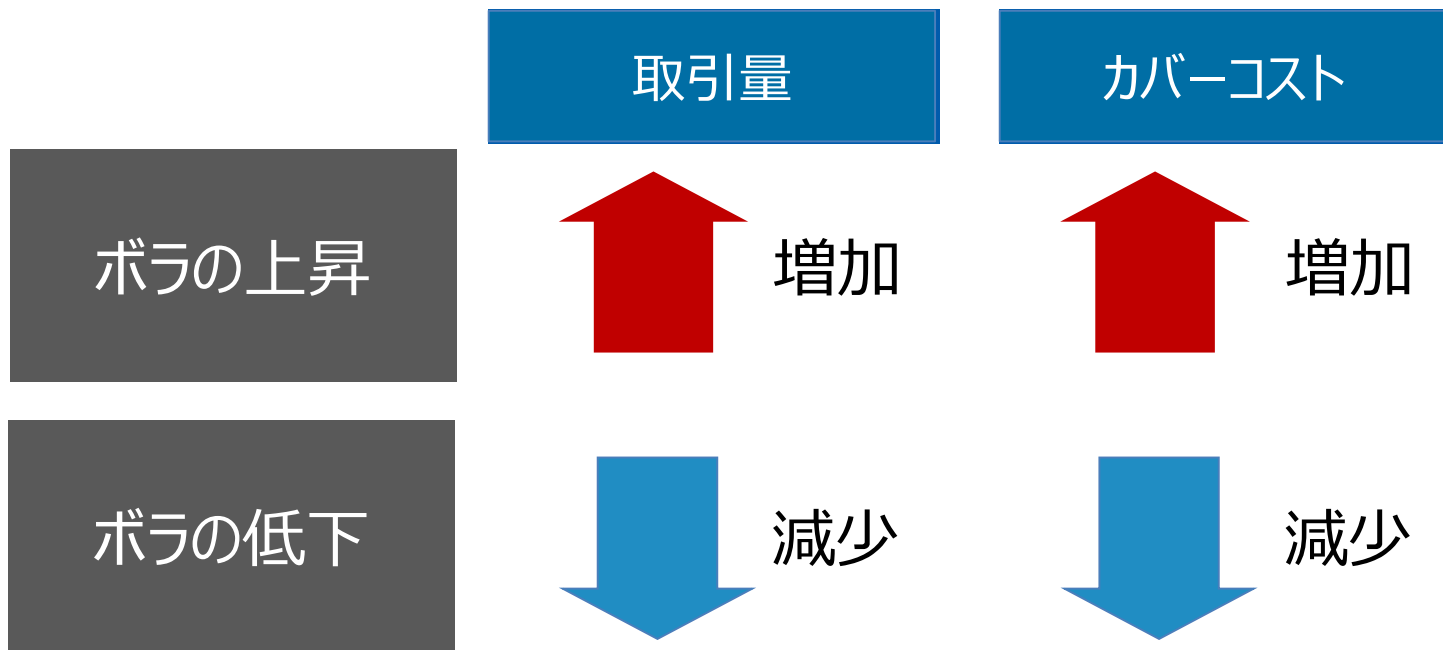


（上記は概念図）

ボラティリティと収益の関係

収益
構造

対顧客取引
(対顧客スプレッド × 取引数量) - (カバー取引
カバースプレッド × カバー数量)



(上記は概念図)

免責事項

本資料には、2017年4月27日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部弊社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。

また本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではございません。